

E m a i l : go-naoko@map.meshnet.or.jp
U R L : http://www2n.meshnet.or.jp/~go-naoko

平成10年 1月11日 発行
発行責任者 大西 幸夫
編集局 塩見 之一
田口 政澄
事務局 小亀 輝雄
恩多町 5-24-27 ☎94-6951

年頭のご挨拶

明けましておめでとうございます。

昨年は総会屋への利益供与問題がかわきりに、金融・証券会社や食品会社などの倒産、廃業など暗いニュースで暮れましたが、こうゆう時こそお互いに知恵を働かせて、明るく生きてゆきたいものです。

今年の東村山稲門会は、11月の総会でも発表しました通り、月例会は隔月とする代わり毎月必ず、講演会を催すなど中身を充実して行く予定であります、また同好会の活動もより活発に行われると思いますので、どうぞ皆さまご期待頂くとともに時間の許すかぎり参加頂くようお願い申し上げます。

大西 幸夫

会からのお知らせ

◎ 98年 2月役員会予定

日・時 2月 7日(土) 14時～16時
場所 ~~未定(事務局に連絡して下さい)~~ **ふるさと歴史館**

役員会はオープンシステムをとっております。

会員の方はどなたでもお気軽にお立寄り下さい。

同好会により

＊ 郷土史の会

ニュース第9号でお知らせしました通り
下記要領で例会を行います。

記

日・時：平成10年1月25日(日)
14時～16時

場所：東村山ふるさと歴史館(予定)
(諏訪町 1-6-3 ☎96-3800)

会費：500円

テーマ：「知っている東村山 &
知りたい東村山」

進行：伊藤 友己氏(昭51政経)

今回は討論会形式をとります。

お気軽にご参加下さい。

連絡先 代表幹事 三宅 良太 94-5298)

＊ 市内ウォーキング へのお誘い

ウォーキング同好会

(世話人 町田 和夫)

市内ウォーキングを通して、八国山緑地・史跡・知られていないナイススポットを探索し、街を再発見していきながら、会員相互の親睦を図ることがこの同好会の目的です。

まず、日頃の運動不足の解消もかねて、実際に気楽な気分で市内を歩いてみたいと思います。〔ウォーキング終了後、居酒屋での親睦会(冷たい生ビールなど)もあります。〕

今回は、第2回目として「別紙のコース」を設定いたしました。(できるだけ車の通らない道を選びました。)

まだ面識のない会員の方々も、ご参加いただき、ウォーキングを通して会員相互の交流、健康の維持につながれば幸いです。

問い合わせは町田までお願いします。

☎ 93-5111 東村山市役所 内線2551

※1 日 時 2月8日(日) 10時～16時

(親睦会は17～19時 白木屋☎95-8788)

※2 集合場所 小平駅南口 10時

※3 持ち物 お弁当、水筒

※4 当日、小雨の場合は 2月15日に延期いたします。また、今後もコースの設定をし、定期的に実施しますのでよろしくお願いいたします。

絵画同好会

○ 定例連絡会のお知らせ

屋外作業に不向きな冬の間に今年の計画を語り合い、用具の手入れや画材の補充を心掛けましょう。

新年の初会合にご参加下さい。

日・時 1月17日(土) pm 2:00 ~

場 所 中央公民館 1Fロビー

連絡先 宮 (91-7542)

塩見 (95-3718)

○ 出展のお知らせ

出 品 者 宮, 塩見

日・時 1月20日(火) ~ 25日(日)

am 9:30 ~ pm 5:30

場 所 東村山市中央公民館 1Fギャラリー

主催団体 東村山市美術連盟

(注) 上記美術連盟は、市内の複数の美術団体および個人の集合体で今回は、個人の部で出品します。

因みに、美術連盟創立時の発起人4名の内に塩見が事務局担当で参加しました。

(塩見)

麻雀クラブ

12月14日東村山雀士討ち入り

大石内蔵介は三宅副会長

12月14日意を決した東村山の雀士12名下記が雀荘Mに集結し半チャン4回の戦闘に入った。

日頃の体力鍛え不足か悲鳴をあげる者、緊張感、プレッシャーから喉の乾きを訴える者(単に飲みたいだけの者もいたが)、戦後の美酒食を待ちきれぬ者続出、これに久世副会長の毒舌が輪をかける。幹事、副幹事の制止の声も届かず大半の者半チャンの2回から早くも力水が入り猪突猛進。これがどうやら今回討ち入りの敗因ではなかったかと思う。諸雀士如何?

4時間の死闘の結果は

優勝 三宅(昭36商)、準優勝 大西(昭和30理)

3位 福田(昭37文)、4位 当間(昭和43法)

の士。

(雀士: 井原、江藤、木谷、久世、小亀、

長井、山下、田口)

この後、荒れ果てた戦場で表彰式、持ち回りの優賞杯、準優勝盾、かすかすの賞品の授与があり、ひきつづき懇親会にうつり楽しいひとときをすごした。

前回傷つき今回休んだ、同志(上、小野、高柳)、まだ装束も綺麗な多田、谷城の雀同志、各々方の強力な助っ人に次回大いに期待する。

なお、小亀士、三宅士より差し入れをいただきました。大謝謝!

(すべて敬称略)

(田口)

編集局だより

紙面提供のお知らせ

早いもので稲門会ニュースは創刊以来月1回発行のペースで10号を迎え、年1回発行の会報と並んで当会の広報紙として定着しつつあります。

このたびニュース10号発行を記念して上記広報紙の筆者が偏ることを避けるため会員の皆さんに紙面を提供することを企画し、具体案を練っておりましたが漸くまとまりましたので要項を記載します。

○ 紙面の大きさと書式

文集にまとめることを予定しておりますのでB5の用紙を縦に使用して下さい。横に使用したい時は塩見までご相談下さい。

B5縦の横書き・縦書きの選択は自由で、随筆、紀行文、体験談(自慢話も結構です)、俳句、俳画、短歌、詩、イラスト&CG(モノクロのみ)など内容により選んで下さい。

○ 紙面構成

手書き、ワープロ浄書、切張りのいずれでも結構です。気鋭の方の斬新な作品を期待します。ワープロが不得手の場合は、ご相談下さい。ボランティアの個人間浄書受託はトラブルが起き易く、市内の業者を紹介します。

○ 匿名や本会会則の禁止事項に触れる内容のものは掲載をお断りすることがあります。

○ 作品の届け先と締切り日

表記事務局宛に郵送して頂くか、ニュース掲載の例会当日会場へご持参下さい。

郵送の場合の締切りは毎月の最終土曜日とします。

(塩見 ☎ 95-3718)